

しみずクリニックふさ ふさからの便り



3月25日(日)ふさの会第5回講演会が開かれました



今回は 埼玉協同病院 糖尿病患者会「あけぼの会」会長
山口 しづ子様との糖尿病と共に生きるご自身の貴重な半生を
語っていただきました

山口様の長い糖尿病の治療
のお話、とても大変な48年
だったと感心し感動しました。
(感想文より)

山口様のご自身の辛い経験をお話くださり、涙
する思いです。私自身も気をつけて過ごしたいと
思いました。(感想文より)



参加者のみなさんで体操もしました

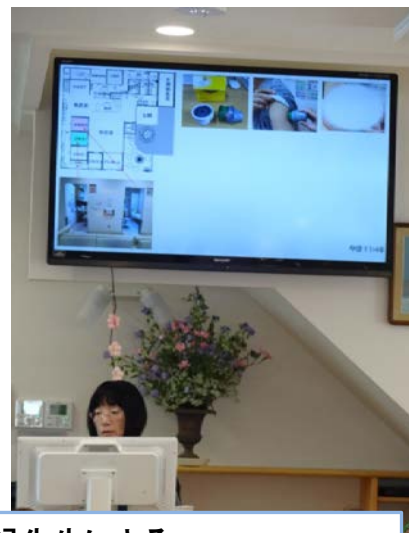
運動が苦手でなかなか続か
ないのですが、片足立ち・ス
クワット等、家でも出来るの
で頑張りたいと思います。
(感想文より)



日頃、筋力の低下を実感しています。
本日教えて頂いた運動をひとつでも
ふたつでも毎日続けてみようと思いま
した。(感想文より)

素晴らしかったです。もう一度目が覚
めた思いです。自分の生活を反省し
少しでもA1Cを下げられるよう頑張っ
てみます。(感想文より)

最新の医療機器や薬で少し安心したが、
それらを使用しないように運動を心掛けて
いきたいと思えます。(感想文より)



縁先生による
「最新の糖尿病治療」の講演

糖尿病の最新治療、とて
も勉強になりました。賢く
学び、賢く生きていこうと
思いました。(感想文より)



当院糖尿病患者会
「ふさの会」吉村 健一郎会
長からのお話もありました

お陰様で5周年
これからもみなさまと歩んでいき
ます
(左端が山口 しづ子様)